

# 富山県SDGs宣言



呉羽自動車学校 はSDGsの達成のため、  
以下について取り組むことを宣言します。

『仕事を愛し、家族を愛し、地域を愛する』を企業理念、『心を育て、技を教える』を教習理念に、指定自動車教習所事業を通して社会から信頼される企業を目指しています。企業理念・教習理念に基づいて私たちは人と環境に優しい安全運転ドライバーを育成し、交通安全の振興にフルサポートをして、地域の人々の豊かな暮らしに寄与すると共に地域社会の発展に貢献し「地域社会の幸せ」を目指します。

No.	取組目標及び主な取組み	SDGsゴール
1	<p><b>【目標】</b> 地域の交通安全教育センターとして、安全の精神と高度な知識・技能を持った思いやりのある優しいドライバーを養成することで、交通マナーの向上と地域の交通環境に貢献します。</p> <p><b>【主な取組み】</b> 地域の小学校を対象とした交通安全教室の開催することで、若年時からの交通安全意識を醸成する。また、運転技能教習・講習時には怒りや迷いの感情に影響されない精神と思いやりをもった生涯無事故ドライバーの輩出を目指す。初心運転者講習や高齢者講習などの免許センターの関連業務における講習だけでなく、地域企業の安全運転講習の受け入れについても積極的に行う。</p>	 
2	<p><b>【目標】</b> 全職員で様々な環境活動に積極的に取り組むことで地域社会の環境保全に貢献し、長く安心して暮らせる地域づくりに努めます。</p> <p><b>【主な取組み】</b> オンライン学科教習やオンデマンド学科教習の実施により、大雪・台風などの自然災害においても教習が継続できるように教習サービスを維持する。クールビズ・ウォームビズを採用し、冷暖房設備に依存しすぎない。教習車や送迎バスについては環境対応車（低排気ガスやハイブリッド車両）の導入を積極的に行う。講習の際には、富山県エコドライブ宣言活動を積極的に行い、宣言者を拡大する。</p>	 
3	<p><b>【目標】</b> 「心を育て、技を教える」を教習理念とした教習業務を實踐できる優れた対人折衝能力と高度な専門知識を持ち合わせた人財の開発・育成に積極的に取り組みます。</p> <p><b>【主な取組み】</b> 新規の教習指導員養成(有資格者の中途採用に依存せず、新規採用からの養成も積極的に行う)や既存職員に対する各種講習・勉強会・意見交換会などの機会提供を行う。また、社員の新規資格取得を支援する。職員に対して、育児休暇取得による出産・子育て支援や年次有給休暇の取得を積極的に推進する。</p>	  

2022年 4月 15日

企業・団体名 呉羽自動車学校

代表者名 代表取締役 池田 治郎